

「伊勢原観光道灌まつり」における募集広報



自衛隊神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 兒玉憲幸1等陸尉）は、10月6日（日）、「第57回伊勢原観光道灌まつり」において、自衛隊ブースを出展し募集広報活動を実施しました。

道灌まつりは、市にゆかりのある戦国武将太田道灌にちなんで名付けられた伊勢原市最大のイベントで、「道灌公鷹狩り行列」や「北条政子日向薬師参詣行列」や、観光総おどり、3×3バスケットボールチームによるエキシビジョンマッチ、海上自衛隊横須賀音楽隊のパレードなど多彩な催し物が行われ、2日間で30万人以上の来場者でにぎわいました。

自衛隊ブースでは、陸海空自衛隊職種紹介のパネル展示や、入隊説明用の各種資料を準備し、広報官が入隊制度についての説明を行いました。また、南極の氷体験コーナー、ちびっ子用の迷彩服や制服の試着体験・撮影コーナーも実施し、自衛隊活動への理解促進に努めました。南極の氷体験では「白くて気持ち良いねー、音がするよ」と来場者の関心を集め、試着体験コーナーも人気で、「迷彩服がっこいいよ。これ着て写真撮ろう」と制服姿の子供たちの写真撮影に行列ができるほどでした。

平塚地域事務所は「今後も各地のいろいろなイベントに参加し、自衛隊の広報活動を実施していきたい」としています。

